

令和4年4月6日

保護者各位

上田市立第三中学校長  
城田 真裕

### 通級指導教室「おおぼし教室」のご案内

希望にあふれる春を迎え、保護者の皆様方には、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、本校には通級指導教室「おおぼし教室」が設置されております。通級指導教室の概要や指導方針につきましては、本年度も下記のように運営していきたいと考えております。

つきましては、通級指導教室に関するご相談がございましたら担任や学校へお問い合わせいただきたくお願い申し上げます。

#### 記

##### (1)教室設置の概要

おおぼし教室は、通常学級に在籍して学習や生活を行っている生徒を対象に、ほとんどの学習はできるのに、読んだり、書いたり、計算したり、図形を扱ったりなど、一部の学習になると急に困ってしまったり、なかなか集中することができず授業中ボーッとしたり、こだわりや過敏性があることでパニックをおこしてしまったりなどの困り感のある生徒とその保護者のための教室です。学習だけでなく、片付けが苦手、忘れ物が多い、友だちとの関係づくりが苦手、といった困り感についても学習していきます。

##### (2)指導理念と方針

- ①生徒の教育的なニーズ、困り感に答えることを何より優先します。
- ②生徒の良さ、今できていることに着目し、生徒にもわかるように、その良さやできていることを教師が生徒に伝えます。
- ③「何を、どのように、どのくらいすればよいのか、どうなったら終わるのか」を、生徒にわかる方法で、もしくは自らモデルになり行動で示すことで伝えます。
- ④生徒の現在の姿から、なぜそのような状態にあるのか、多角的に理解することに努めます。生徒本人に障がいがあるのではなく、人と環境との間に支障が生じていることを「障がい」ととらえ、生徒の困難さを軽減する策を考えます。(ICFの考え方)
- ⑤生徒の様子、状態によって、たえず教師自身の支援の方向を見直し(支援評価)、生徒に合わせた短期目標を設定し、授業内容、教材、支援方法、時間数を変えます。
- ⑥第三中学校全職員が第三中学校特別支援教育のスタッフの一員であり、チームの一員として動きます。
- ⑦協議においては、生徒の長期的な育ちを念頭に、具体的な案を示すように心がけます。また、互いの意見を尊重し、よりよい方向を導き出すよう努めます。

上田市立第三中学校 教頭 小池 心吾 電話 22-1622 FAX 22-1799 上田市教育委員会学校教育課 指導主事 小出 敏男 電話 22-0241 FAX 22-0253
--